

防災への関心深めて

こそだて
シッピ

「ママフェスタ」開催

9月に大船渡で

大船渡市のNPO法人こそだてシッピ（伊藤怜子理事長）主催

の「乳幼児の防災＆ママフェスタ」は、9月2日（土）午前10時から盛町のリアスホールで開かれる。東日本大震災を経験していない子どもや母親らに、防災の関心を深めてもらうとの催しで、多く

の参加を呼びかけてい

る。

こそだてシッピは気仙の助産師や看護師経験者らでつくり、平成23年から活動を開始。

同25年にNPO法人化し、翌26年には盛町のサン・リア内に「すぐルーム」を開設した。

こそだてシッピは気仙の助産師や看護師経験者らでつくり、平成23年から活動を開始。同25年にNPO法人化し、翌26年には盛町のサン・リア内に「すぐルーム」を開設した。

育児支援活動を展開。団法人・いきいき着手独自に「幼い命をまもる防災月間」を設定するなど、防災の啓発にも力を入れている。

今回の催しは、震災から6年5カ月を経て、被災を経験しない親子も増える中、日ごろから防災意識をもつてもらおうと、初めて開催する。公益財

団法人・いきいき着手支援財団の「いわて子ども希望基金」の助成を受けた。

当日は、バルーンアートを使ったオープニングに続き、「アウトドア流防災ガイド」とドア流防災ガイドとして活動する、あんじょうりすさんによる講演と避難実技、防災グッズの展示、防災食・アレルギー食の試食などを

まで。
（TEL 47・5689）

要。先着30人へのプレゼント、昼食（300円）も用意している。

伊藤理事長は「震災でどうすればいいかなどの課題が浮き彫りになつた。震災を体験していない子育て世帯も増えており、備えることの大切さを伝えた

い」と話している。
問い合わせは、こそだてシッピ（TEL 47・5689）



催

9月に「乳幼児の防災＆ママフェスタ」を開催

入場料は一家族300円。事前申し込み不^{つけ}つたコチナ一も。

を行う。

会場ではこのほか、

子どもが遊べるキッズスライダーを設け、紙芝居、フラワーインジメント、ハンドマッサージ、ネイルアート

を行なう。

入場料は一家族300円。事前申し込み不^{つけ}つたコチナ一も。